

胃癌卵巣転移症例に対する付属器切除術等婦人科手術の有効性に関する研究

2024年4月26日作成 1版

1. 研究対象:

2016年1月1日～2025年12月31日に、当院外科にて治療中の胃癌症例で、卵巣転移を認めるもしくは疑う症例に対して卵巣もしくは付属器を切除した成人女性患者

2. 研究目的・方法

本研究の目的は胃癌の卵巣転位症例に対して卵巣もしくは付属器を切除することの有用性やリスクを明らかにし、今後の診療に活かすことを目的とした後ろ向き研究。

3. 研究に用いる資料・情報の種類

患者さんの背景、疾患、治療方法の選択と成績について電子カルテのデータから必要事項のみ抽出。個人を特定する情報は用いない。

4. 外部への資料・情報の提供・公表

本研究で用いるデータは他の研究へは利用しない。本研究の結果は学会や論文で発表される。

5. 研究組織

関東労災病院 産婦人科

6. 問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、資料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。この場合も患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

研究責任者/代表者: 関東労災病院 産婦人科 松本陽子

〒211-8510 神奈川県川崎市中原区木月住吉町 1-1

TEL: 044-411-3131 FAX: 044-433-3150